

ひばりの定員を40名から45名に 七夕;五色の短冊軒ばに~

皆で夜空の星に願いごとをしました

今年も七夕の季節がやってきました。ひばりでは毎年「ご利用者お一人おひとり短冊に思い思いの願い事を書いて笹竹ならぬ遮光ネットに結び付け作業所に飾って、星にお祈りをしました。短冊の中からは「リード線です」と「元気にみんなとなかよく仕事がんばります」「ひばりみんなが健康でいられますように」等々それぞれ願いが書かれていますが、願いがかなうと良いですね。



昨年の4月ひばりの利用者数は39名でしたが、今年の3月には46名(1日の利用者でなく週1~2回利用の方もおり延べ数)の方がおり、実に7名もの方が増えました。次年から利用したいと言うお話を耳にするにつけ、お応えする為にも定員の改正を行いました。今年3月には県知事あてに変更届を提出した結果、承認され本年5/1からは1日45名の利用が可能になりました。当所は55年も前に親御さん達が立ち上げた歴史ある施設だけにこれからも利用者さん目線で邁進します!



墓守サービスはいかが?

間もなくお盆がやって来ますが、皆様の中で転勤や高齢の為お墓参りやお掃除に行けなくて困っている方はありませんか。私達の事業所では平成30年からそのお手伝いを行っております。Aコースは月千円の料金でお掃除とお参り、Bコースは1回だけで5千円、そしてCコースは毎月お花を添えてのサービスになります。詳細やお申込みはひばりまでお電話を!



書き損じハガキ届く



6/26ご利用者の渋谷さんから書き損じ年賀状20枚ものお届けがありました。今の時代はメール等が主流であり中々お手紙を出す人も少ないでしょうが、これからの暑中見舞いの書き損じや余ってしまったりした皆様にはご協力下さい

講演:「浦河べてるの家」

5/22 県精神保健協相双支部主催による特別講演がサンライフで開かれた。北海道浦河で就労BやGHを手掛ける「べてるの家」理事長とスタッフから40年に及ぶ活動やユニークな理念などが紹介された。昆布をキーワードに利用者目線で運営は私達も役立った。



編集後記

(令和 5.8.1)

震災から12年が経った今でも大きな問題として福島第一原発で発生した汚染水の処理対策の海洋放出があります。IAEAのお墨付きは頂きましたが、如何せん地元漁協等は勿論、県民世論が二分しています。また海外からも輸入を規制しようとする動きが起きています。初めから「関係者の理解なく放出しない」という約束がありますが、既に工事は終えており動向に注目です。

《今後の行事予定》
8月11~16日 お盆休みほか
8月17日 昼食会(ソーマン)

おさんぽ de ひばり
今年度から始めたこの事業は利用者さんからも好評で、そこにひばりのネーム入り法被も作り直したので、機運も一層盛り上がっています。コース周辺のゴミは相変わらずのようですが、環境美化のためと皆さん喜んで収集しています。毎月の月はじめは目が放せません



久しぶりの「おひさまといっしょに」を開催!

ひばり通信

第43盛夏号
2023年8月

市内各事業所の仲間が一丸に

この行事は、50年前前に市内障がいをもった親御さんたちが始めたもので、コロナ等で空白はありましたが久しぶりに今回で47回目を迎えました。7月1日(土)午前10時開会の鹿島体育館には市内8事業所から利用者100名、ボランティア12名など総勢157名が集まりました。まず入場行進、開会式では主催者挨拶に続

き市長祝辞次は準備体操そしていよいよゲーム開始です。「お菓子の木」は紐につるしたお菓子を取りゴールまで走るもの。また「背伸びの運動」は玉入れ競技ですが、事業所が混ざったチーム編成でしたがひばりは1回目も2回目も1位でした。昼食はコロナ後の配慮もあってかハンバーグお弁当のお持ち帰りでした。



ほっと悠様から鉢物

5/29 ほっと悠の村田理事長から「金のなる木」3鉢のほか「アロエ」「サボテン」等の鉢物植物をお届け頂きました。昔からお金が舞い込むと言う縁起物の

「金のなる木」はひばり、ポニー、回収班の各所で見守ってくれそうです。紙上を借りてお礼致します。



北町福祉委員会様寄贈

7/11 地元の北町地区福祉委員会々員の清信様、八巻様が来所され、向暑の折ポニーやひばりの皆さんがコロナや熱中症に気を付けてとの事で、「アクエリアス」2箱をお届け頂きました。昨年末にはマスクを、また例年夏場にはお飲み物を頂いています。感謝!



きょうされん様から寄贈



7/7(社福)きょうされん様から「感染症対策グッズ」として体温計をはじめマスク 200 枚、ゴム手袋 150 双もの御品が届きましたが、本当に有難い贈り物です

支援学校で説明会

南相馬市・飯館村地域自立支援協議会就労部会主催の「南相馬市福祉サービス事業所説明会」が7月26日、県立相馬支援学校で開催されました。前日は相馬市内の施設で実施されましたが、この日は南相馬市内にある13事業所が参加してリモート放送による説明でした。始めに校長先生の挨拶後、進路指導部や相談支援事業所からのお話につき、各事業所からは5分程度の概要説明です。そして各教室では個別に追加説明会を行いました。ひばりには現在19名もの卒業生が通所しており、昨年一昨年も、また来年も入所したいと言うお話がありますヨ。

ひばりのアッコレ

